

問19-2 文化行政に望むこと

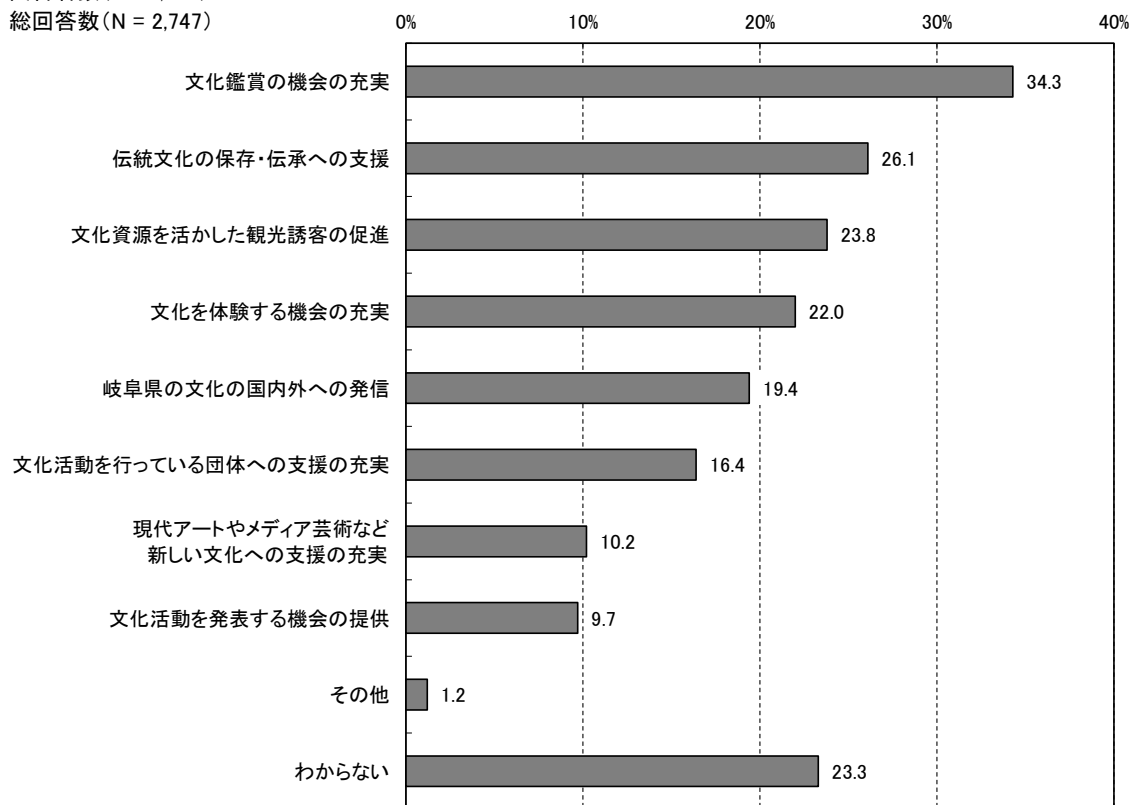
問19-2 あなたは、県の文化行政にどのようなことを望みますか。(3つまで)

全体(図19-2-1)でみると、「文化鑑賞の機会の充実」が34.3%と最も高く、次いで「伝統文化の保存・伝承への支援」(26.1%)、「文化資源を活かした観光誘客の促進」(23.8%)の順となっている。

図19-2-1 文化行政に望むこと

回答者数(n = 1,436)

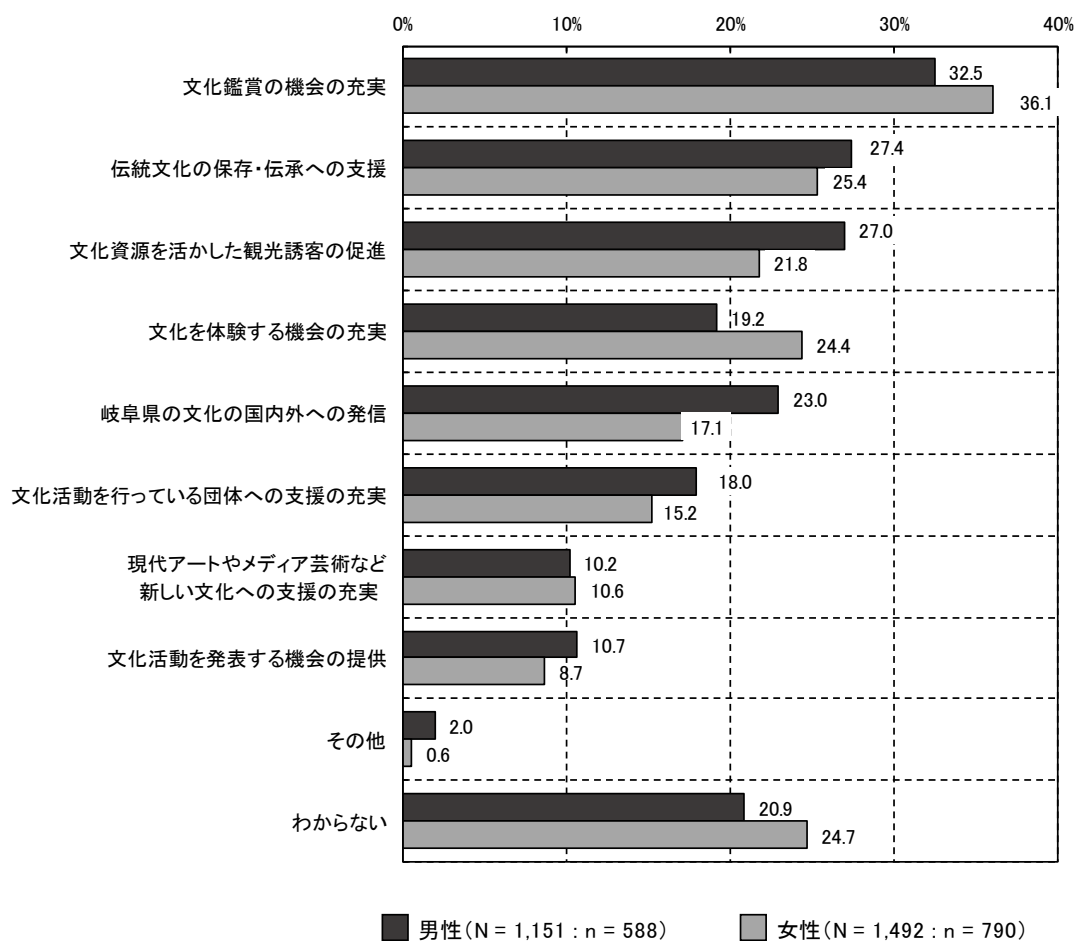
総回答数(N = 2,747)



※ 第39・40回調査では、「文化行政に望むこと」は聞いていない。

性別（図 19-2-2）でみると、男女ともに「文化鑑賞の機会の充実」が最も高くなっており、次いで「伝統文化の保存・伝承への支援」となっている。

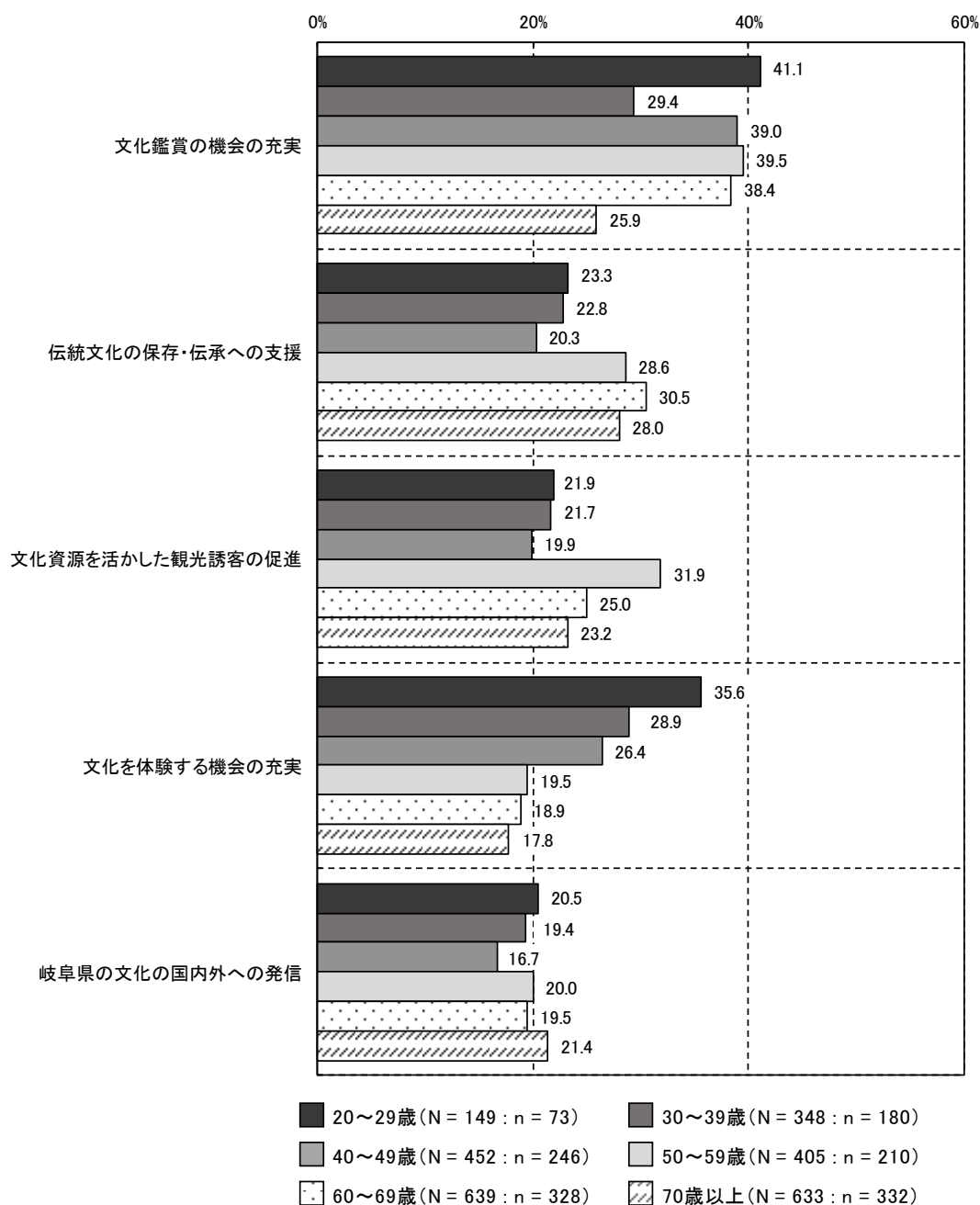
図 19-2-2 【性別】文化行政に望むこと



※ N=総回答数 n=回答者数

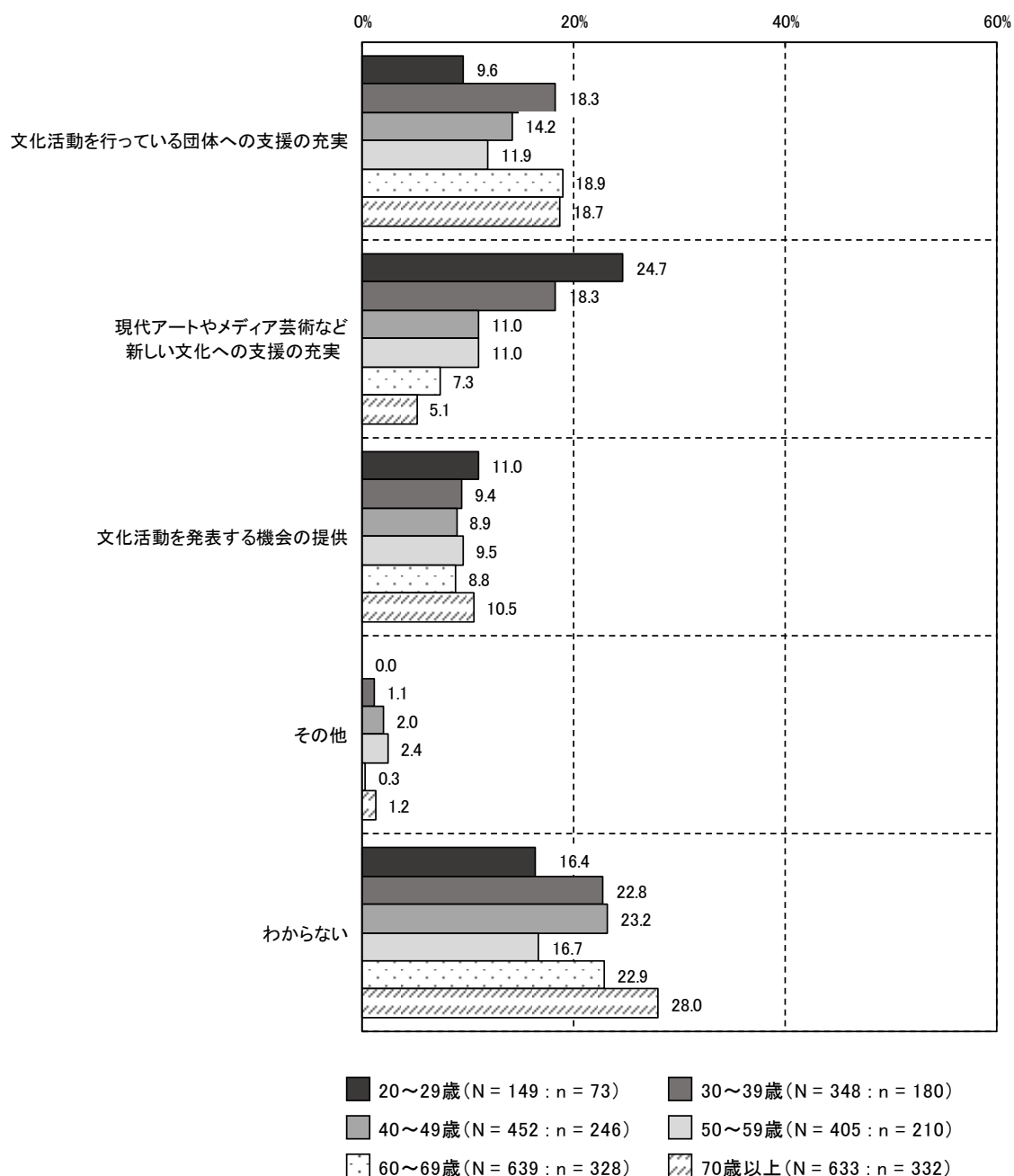
年代別（図 19-2-3）でみると、70 歳以上を除くいずれの年代においても「文化鑑賞の機会の充実」が最も高く、そのうち 20 歳代が 41.1%と最も高くなっている。70 歳以上では「伝統文化の保存・伝承への支援」が「わからない」とともに最も高くなっており、28.0%となっている。

図 19-2-3 【年代別】文化行政に望むこと



※ N＝総回答数 n＝回答者数

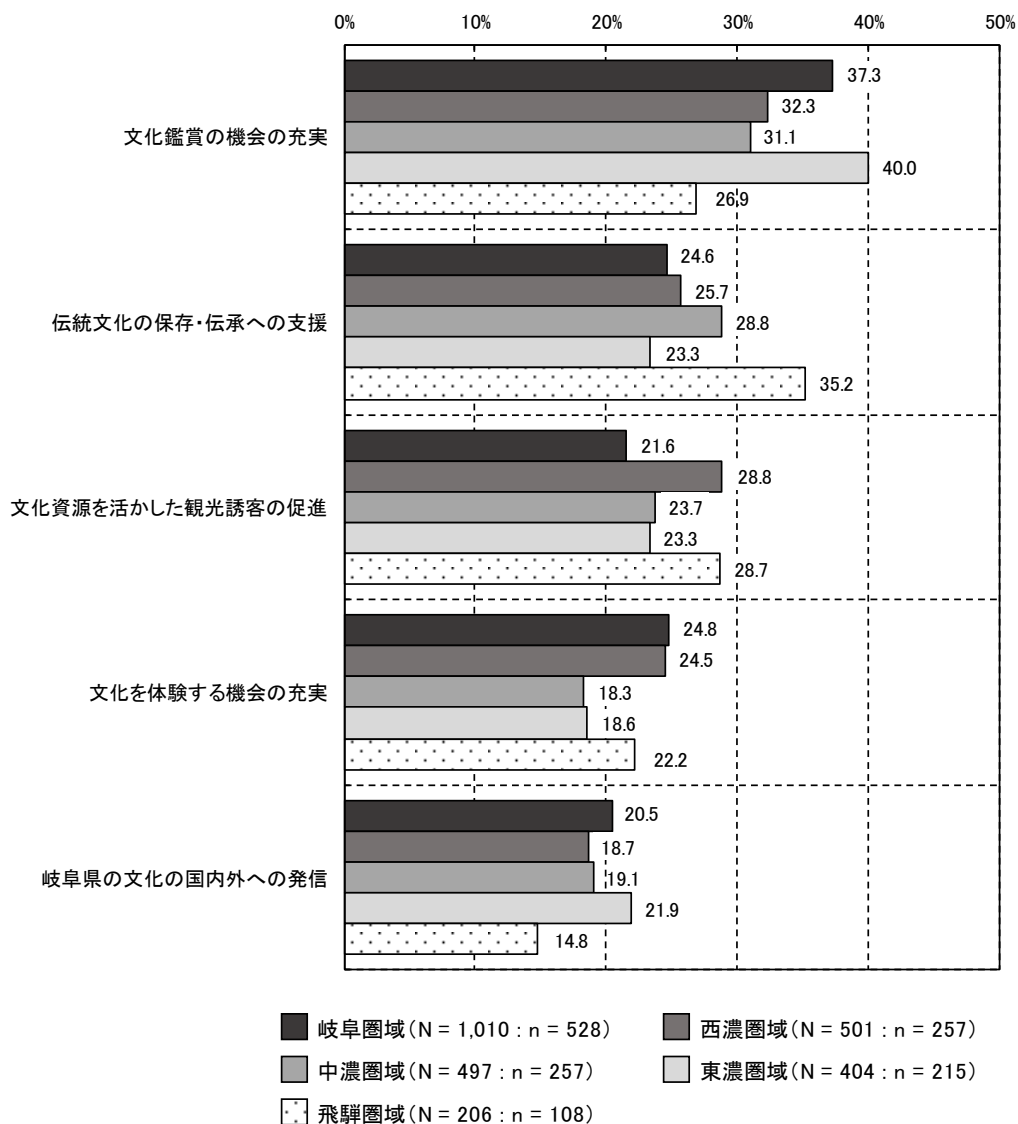
図 19-2-3 【年代別】文化行政に望むこと（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数

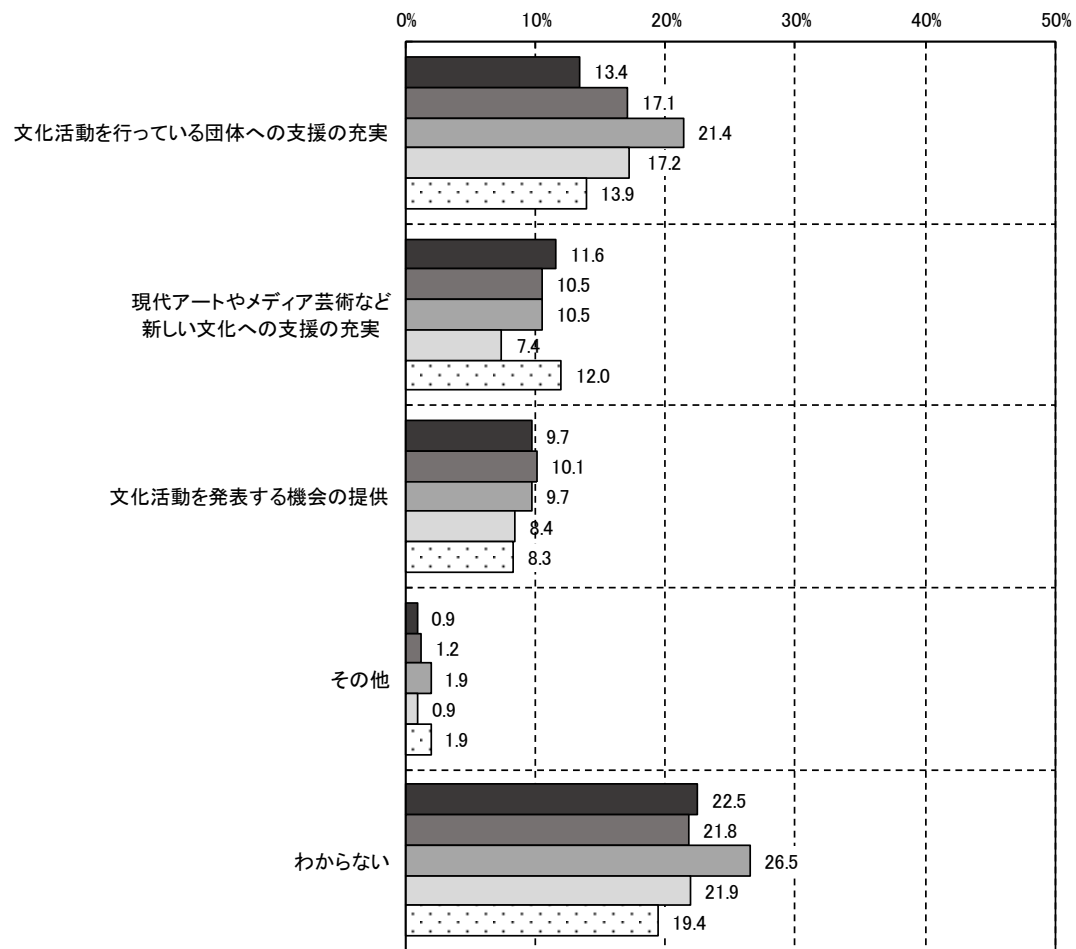
居住圏域別（図 19-2-4）でみると、飛騨圏域を除くいずれの居住圏域においても「文化鑑賞の機会の充実」が最も高く、そのうち東濃圏域が 40.0%と最も高くなっている。飛騨圏域では「伝統文化の保存・伝承への支援」が 35.2%と最も高くなっている。

図 19-2-4 【居住圏域別】文化行政に望むこと



※ N＝総回答数 n＝回答者数

図 19-2-4 【居住圏域別】文化行政に望むこと（続き）



■ 岐阜圏域 (N = 1,010 : n = 528) ■ 西濃圏域 (N = 501 : n = 257)
 ■ 中濃圏域 (N = 497 : n = 257) ■ 東濃圏域 (N = 404 : n = 215)
 ■ 飛騨圏域 (N = 206 : n = 108)

※ N=総回答数 n=回答者数